クイズ：2024 年 1 月、国立天文台の太陽系外縁天体の観測に参加した観測システム・カメラの名称で、正しいのはどれでしょう。①トモエゴゼン ②ハイパーワイド ③ビューユメハルカ

S.P.V つうしん

スペースパークボランティアの会

スペースパークボランティアの会 会誌
第 80 号　2026 年（令和８年）11 月 発行
福島県郡山市駅前２-11-1　TEL 024-936-0201
高柳電設工業スペースパーク（郡山市ふれあい科学館）内

S.P.V ホームページ



==========

【天文グループ活動報告】

①　７月２６日(日) 矢吹町複合施設（Astro Guide ほしのゆめ主催/ボランティアの出張活動）

夏の星座の探し方・七夕について・月の観察・ペルセウス座流星群をテーマに解説しました。また、会場後方に望遠鏡や双眼鏡を展示し、使い方も紹介しました。天候不良で太陽の観察が出来ず、座学のみとなりましたが、参加された小学生の親子からは多くの質問が出たり、双眼鏡に興味を持っていただいたりと有意義な開催となりました。



②　８月２２日(土) ミーティング・駅前観望会

ずっと悪天候で久しぶりの駅前観望会の開催となりましたが、４台の望遠鏡で雲の合間から月を見てもらいました。途中から科学館天文クラブ員も合流し、望遠鏡での観察や使い方の紹介を行いました。参加者が多く、にぎやかな観望会となりました。

③　８月２３日(日) 中田公民館

中田公民館は郡山市の東部に位置し、夜空は比較的暗く、観望には好条件の場所で、期待して観望会に臨みました。参加者は小学生で、夏休み終盤の夜を楽しく過ごして頂きました。南側の雲が切れて上弦を過ぎた月や夏の大三角、Ｍ５７（こと座環状星雲）を、光学望遠鏡とスマート天体望遠鏡で、期待通り観望することが出来ました。

④　９月１９日(土) 緑ケ丘公民館

参加者は幅広い年齢層で、望遠鏡で月などを見ることを楽しみに来られていましたが、２台の望遠鏡を外に並べた準備の時点では、月が雲間からわずかに見えたものの、開始時刻にはベタ曇りになり、あいにく実際の月を見ることはできませんでした。その為、望遠鏡を室内に移動させて４枚の天体写真パネルを見てもらいました。座学では積極的に質問に答えるお子さんも多く、また真剣に説明を聞いていました。最後に星座早見盤の製作と使い方なども解説しました。



【案内・科学グループ活動報告】



① 案内・科学ボランティアツアー at ムシテック

7 月 12 日(日)に、自主研修ツアーとして須賀川市のムシテックに行ってきました。藍染めは科学のかたまり、藍色の正体はタデアイの生葉から取り出したインディゴ。里山ツアーでエゴノキから作った洗剤の正体はサポニン。何種類もの蚕を眺めて触る、その生糸も科学。ほかに星の一生をパズルで知る、紙工作、サイエンスショー「遠心力」、オイルの中にドライフラワーを入れたハーバリウム作り。次のツアーは 10 月に東京の国立科学博物館へ。(K.T)

② サイエンスフェスティバル



7 月 19 日(日)に開催されたサイエンスフェスティバルでは、「ぶっとびロケット」で参加しました。当日はボランティアの参加も多く、交代で他のブースにも参加することができました。「ぶっとびロケット」は科学工作の定番でもあり、とても人気がありました。夏休みに入ったばかりで子どもたちが多く、親子での参加は遠慮していただくことになり、ちょっと残念そうなお父さんお母さんも見られました。(K.K)

★☆★ 新会員からのひとこと ★☆★

今年度も多くの新会員が加わりました。会員は随時募集中です。

＜案内・科学グループ＞

◎小さいころ、よく行っていたスペースパークに貢献したかったです。自分に出来る事、何でも頑張ります。(I.T)

◎科学が好きで科学系のボランティアに参加したいと思いました。皆さんと学びながら楽しみたいです。(R.S)

◎地球温暖化防止推進委員をやっているので、チラシを見て参加したいと思いました。(H.I)

＜天文グループ＞

◎天体に興味があり、天体望遠鏡が欲しくて色々とアドバイスを頂きたいと思います。(Y.K)

◎小学生の頃から天文に興味を持ち、先輩から勧められました。更に知識を深めていきたいと思います。(H.G)

クイズの答え：正解 ①トモエゴゼン　　Tomo-e Gozen（トモエゴゼン）は口径 1.05m 木曽観測所シュミット望遠鏡に搭載された可視光の広視野動画観測システムで、木曽義仲に仕えたといわれる女武者「巴御前（トモエゴゼン）」にちなんだ名称がつけられています。

スペースパークボランティアの会（S.P.V: Space Park Volunteer)とは・・・
わたしたち、「スペースパークボランティアの会（S.P.V）」には、約 80 名の会員が登録しており、ふれあい科学館を活動の中心舞台として、各フロアや館イベントにおける、展示物の説明や科学工作の解説、天体観望会のお手伝いなど"楽しく"ボランティア活動を行っています。
常時会員募集中です。科学館にご連絡ください。出張依頼もご相談ください。